

## 新薬師寺(奈良市)

南門/鎌倉時代後期に建立されたと推定される/重要文化財/奥に本堂が見える



正面が「霊験新たかな」寺という新薬師寺の本堂



奈良時代頃の創建期からあったと考えられる食堂を本堂にしたものらしい/和様/国宝/勾配が緩い軽快な屋根と落ち着いた気品漂う外観は典型的な天平建築の姿となっている/新薬師寺の象徴である「十二神将像」と本尊の「薬師如来坐像」はこの本堂の内部に安置されている



組物は大斗肘木、中備は間斗束という簡素な形式が建物に美しさを出している



裳階の無い単層で、窓がない/白壁の大きさが一際目立つ



地垂木が丸垂木、飛檐垂木が角垂木の「飛角地円」となっている古代の様式で、地垂木に対して飛檐垂木が非常に短いのが特徴



現存最古の鬼瓦と言われている/妻飾りは豕叉首



入面の軒裏を見たところ





妻面の軒裏を見たところ



扉は内開きの古代の様式



これは実忠和尚御歯塔/建てられた当初は十三重塔であったが、倒壊して現在は五重塔となったという



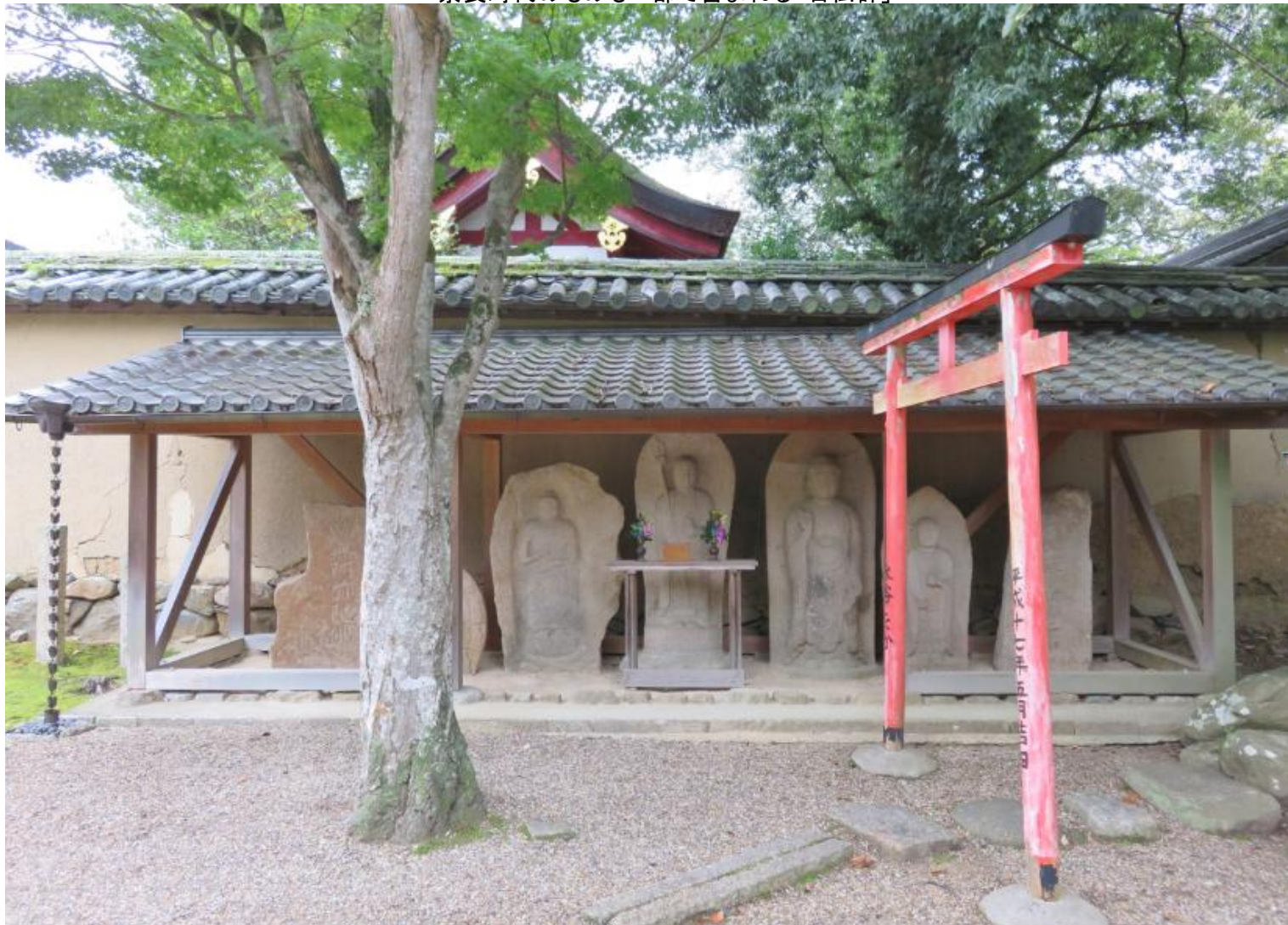
地藏堂/鎌倉時代の建立/重要文化財/墓股に特徴がある



立派な宝篋印塔



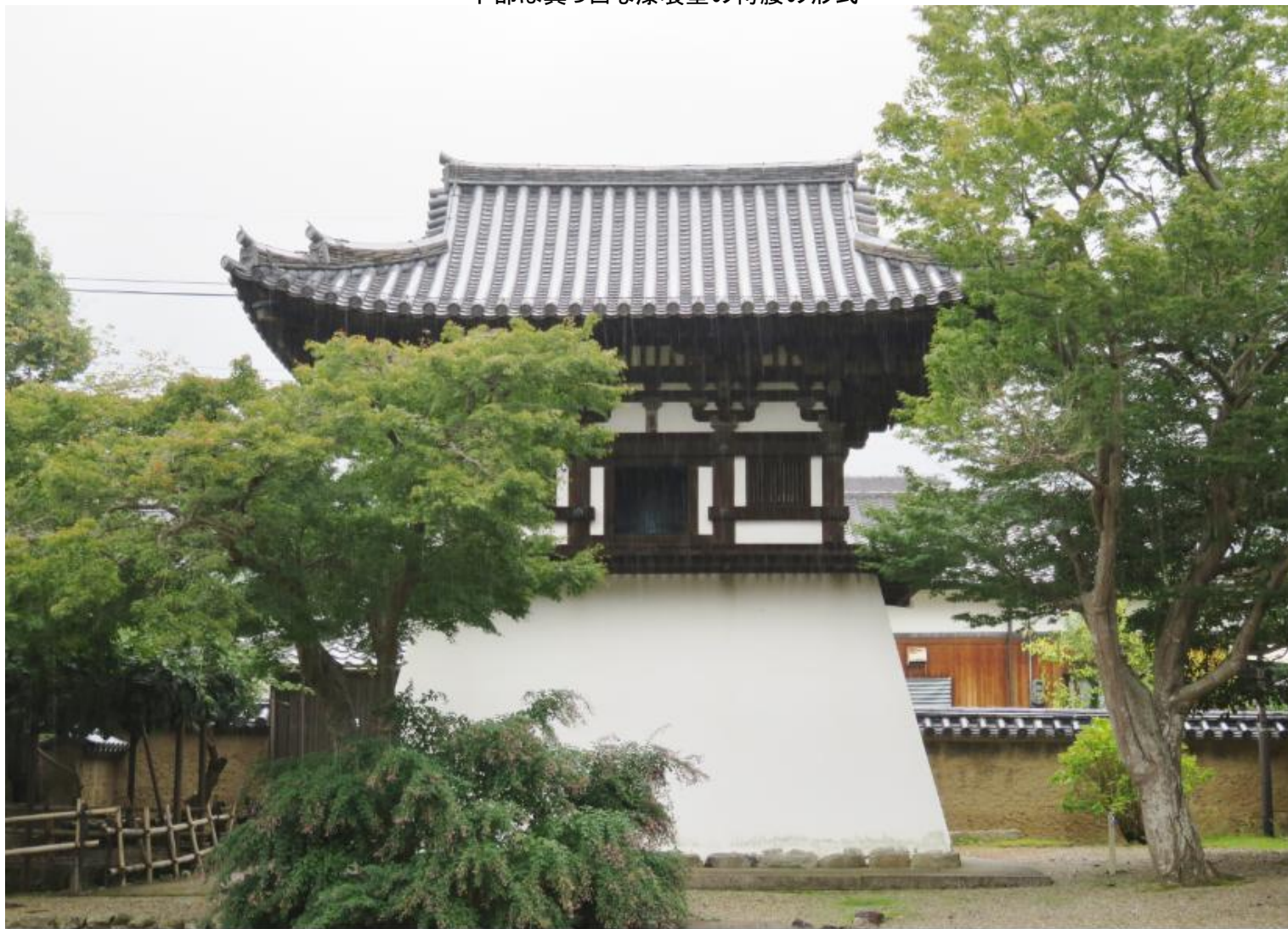
奈良時代のものも一部に含まれる「石仏群」



鐘楼/鎌倉時代の建立/重要文化財



下部は真っ白な漆喰塗の袴腰の形式





石灯籠越しに見る南門



南側にも門がある



門の先には織田信長の弟、織田有楽斎による「織田有楽斎の庭」がある



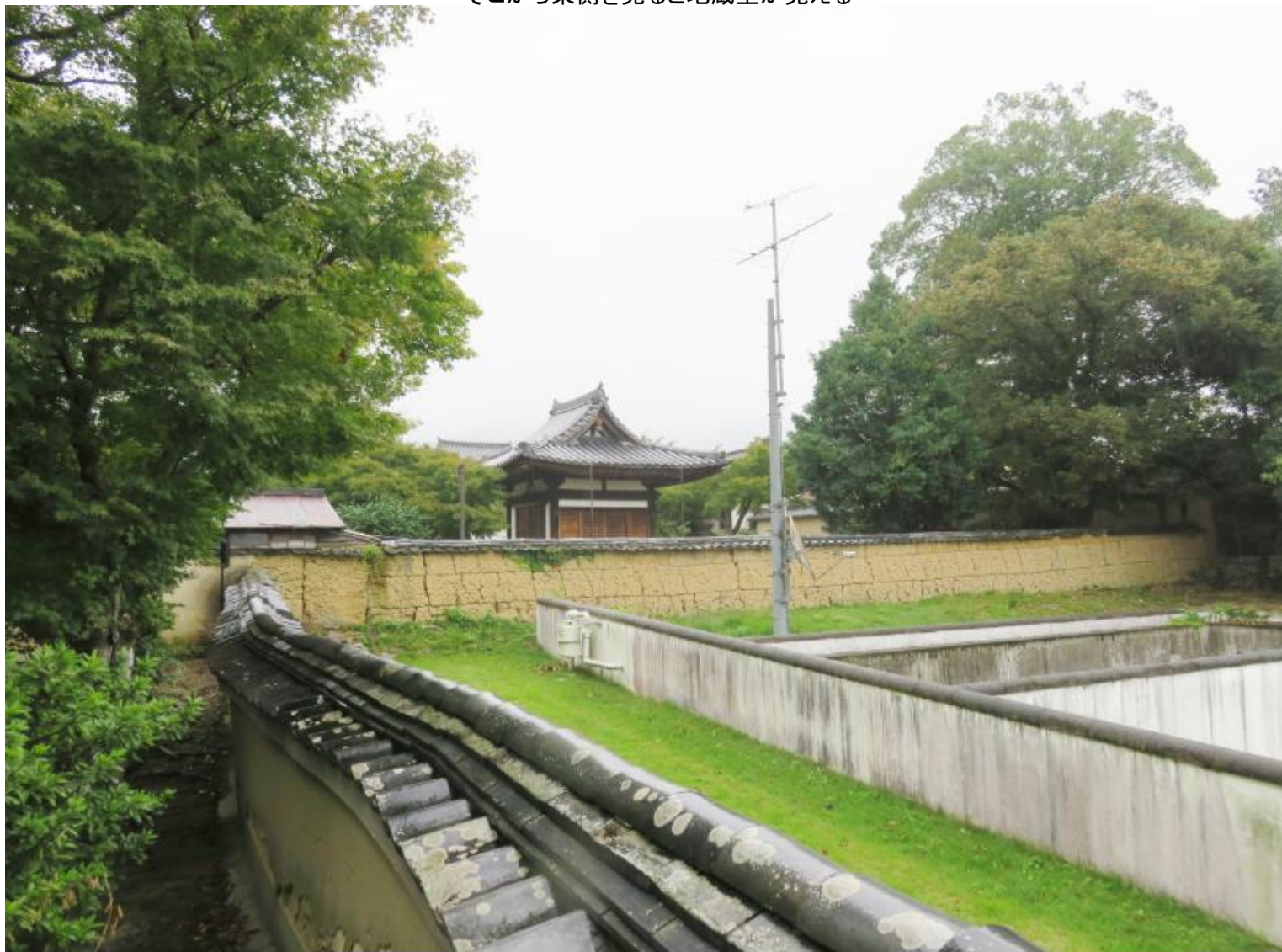
これは庫裏



庫裏に繋がる香薬師堂/「おたま地蔵」と「景清地蔵」が安置される



そこから東側を見ると地蔵堂が見える



その手前の築地塀を見たところ



新薬師寺の南門の前には「山の辺の道」が続いている





これが「山の辺の道」/左手が新薬師寺



ここは新薬師寺の南西側にある南都「鏡神社」/新薬師 寺の鎮守として勧請された



埴輪が飾られていた



奈良市指定文化財

## 鏡神社 本殿 一棟

昭和五七年三月一日指定

この神社の本殿は、春日移しかすがの社やしうであります。春日大社古記録

によると、延享三年（一七四六年）春日大社が第四十六次式年遷官による御造営のとき旧本殿のうち第三殿を譲渡した、とある。

昭和三十四年の修理のときに屋根裏から『三ノ御殿』と墨書銘が二ヶ所から発見された。

移築当時に近い形状を現在でも残していて価値が高い。

昭和五七年三月吉日

奈良市教育委員会

鏡

これは拝殿



その奥が本殿



アップで見たところ/藤原広嗣の霊を祀っているらしい



奈良市指定文化財

## 鏡神社本殿

一間社春日造、檜皮葺

享保十三年（一七二八）

春日大社本社本殿の第三殿として建立  
（第四十六次式年造替）

延享三年（一七四六）

春日大社の造替により第三殿を鏡神社に移築  
（第四十七次式年造替）

昭和五十七年三月一日指定

鏡神社は大同元年（八〇六）に新薬師寺の鎮守として勧請されたと伝える。記録には春日大社第四十七次式年造替の延享三年に、本社本殿の第三殿を鏡神社へ譲渡したとあり、さらに昭和三十四年の本殿修理中には、屋根裏から「三ノ御殿」の墨書銘が二か所で発見されている。

鏡神社本殿は、春日大社本社旧本殿であり、当初の部材がよく残るとともに、移築の経緯も記録に残っていて貴重である。

奈良市教育委員会



南東側には摂社がある





鏡神社攝社  
比賣神社(旧比賣塚)  
御祭神 十市皇女  
脇座 市寸嶋比賣  
御鎮座 昭和五十六年五月九日  
例祭 五月十日  
当社社の由緒書は鏡神社の  
社務所にございます。

鏡神社執事ついで  
1974年(丙) 皇國 1985年(乙卯)  
皇國志願中心  
1986-1987年  
皇國志願 1988年(己未) 1989年(庚申)  
皇國志願 1990年(辛酉) 1991年(壬戌)  
皇國志願 1992年(癸亥) 1993年(甲子)  
皇國志願 1994年(乙丑) 1995年(丙寅)  
皇國志願 1996年(丁卯) 1997年(戊辰)  
皇國志願 1998年(己巳) 1999年(庚午)  
皇國志願 2000年(辛未) 2001年(壬申)  
皇國志願 2002年(癸酉) 2003年(甲戌)  
皇國志願 2004年(乙亥) 2005年(丙子)  
皇國志願 2006年(丁丑) 2007年(戊寅)  
皇國志願 2008年(己卯) 2009年(庚辰)  
皇國志願 2010年(辛巳) 2011年(壬午)  
皇國志願 2012年(癸未) 2013年(甲申)  
皇國志願 2014年(乙酉) 2015年(丙戌)  
皇國志願 2016年(丁亥) 2017年(戊子)  
皇國志願 2018年(己丑) 2019年(庚寅)  
皇國志願 2020年(辛卯) 2021年(壬辰)  
皇國志願 2022年(癸巳) 2023年(甲午)  
皇國志願 2024年(乙未) 2025年(丙申)

夫婦で建てた比売神社  
大和の鎮魂歌  
大友皇子と十市皇女  
[Newspaper clipping with a photo of a shrine building]

こな塩梅



左手には神像石がある





神像石由来

弘文天皇の御曾孫淡海三船公は本邦  
最初の漢詩集「懐風藻」を編集せられ  
四面楚歌の中にありながら曾祖父なる  
弘文天皇（大友皇太子）いませし日を  
顕彰せられ、考養を貫へ四代にわたる  
御姿石を勧請し、永く育き奉らんと願ふ  
ものなり。

昭和六十三年 第八回例祭の日

鏡神社宮司 梅木春和  
比賣神講長 寺島富郷

淡海三船  
奈良時代の  
大宰府に  
在りし神像  
「懐風藻」

これがそうらしい



その右手にはこんな石造物があった



参考ホームページ

<https://narakanko-enjoy.com/?p=10075>

<https://www.eonet.ne.jp/~kotonara/sinyakusiji.htm>

<http://www010.upp.so-net.ne.jp/teiryu/Nr06.html>

<http://www.franchise-ken.co.jp/wp/beauty/%E6%96%B0%E8%96%AC%E5%B8%AB%E5%AF%BA%E3%80%80%E3%80%80%E3%80%80%E5%8D%81%E4%BA%8C%E7%A5%9E%E5%B0%86%E3%81%AF%E5%AF%BA/>

<http://www9.plala.or.jp/kinomuku/sinyakusi/sinyakusi.html>

<http://www5.kcn.ne.jp/~book-h/mm052.html>

<http://www.kokuhoworld.com/bb29.html>

<http://kankodori.net/japaneseculture/treasure/054/index.html>

<http://kazahana.holy.jp/shinyakushiji.html>





地図データ ©2018 Google、ZENRIN アメリカ合衆国 利用規約 フィードバックの送信 2000 フィート